

草津白根山が突然噴火し、訓練中の自衛隊員やスキー客が死傷したと伝えられ驚きました。この前の噴火は3000年も前のことだといえます。小学校で習ったのは現在でも時々噴火を繰り返す「活火山」たまに噴火する「休火山」そしてもう噴火しない「死火山」と承知していましたが、表面の冷静さとは裏腹にマグマは常に時期を待っているのですね。日本には111の火山が在り、世界の7%を占めているといわれると恐ろしい気がします。以前、浅間山の鬼押し出しに行きましたが、多くの人馬が噴火の落石や塵芥に一瞬にして埋もれていると聞き、初めてみる惨状の跡地にゾットしたことがあります。塵芥は関東一円に降り農作物は壊滅、肥沃な土に戻るのにはかなり後のこととも聞いています。

しかし、日本人の好きな温泉、豊かな四季の景色などを考えると人間にとって必要悪なのかもしれません。でも予知、予告のシステムがもっと進歩すればある程度の被害は防げるのでしょね。

さて、27日(土)横浜市民ミュージカル。横浜市民子どもミュージカル。双方とも青少年センターホールでの練習でした。(こども)の方は県の地劇ミュージカル(地元を題材とした)のDVDテストで三団体の一つに選ばれて翌日のコンペティションに出場するためのホールでの最終レッスンであり、「アクアの肖像」組は練習室でのハードレッスンでした。それぞれ熱気に包まれました。翌28日(日)アクア組は読売ランド駅前駅前の大きな練習場で終日レッスンでした。私はコンペ組について青少年センターにいきました。

当日トップが横浜市民子どもミュージカルで「願いは信じれば叶うのじゃ」次は虹の国ミュージカルが「ひまわりのうた」東海道ミュージカルは「少年探偵団VS怪盗キャッツVS二十面相」でした。審査員は劇団 扉の主宰 横内健介先生、演出家の永野拓也先生、劇作家の篠原久美子先生、声優・俳優の松風正也先生です。

黒岩知事、マグカル局長らも最後までご覧になっておられました。

私どもは昨年公演した横浜三塔猫物語を詰めて30分バージョンにしたものですし、出演者も少なくなっています。ですから今までの役から全く違う役に移った子もいます、しかし、劇場としての使い勝手はよく、下がった三塔(キング「県庁」・クイーン「税関」・ジャック「開港記念会館」)も美しい照明が当たりホリゾントは見事な構成でした。前日のリハーサルの際は観客がいなく、大きな声を出している子の声が割れて聞きにくかったのですが、比較的厚着の観客の服がその声を吸収し聴き良くなったのです。ソコの歌の子も批評で褒められるほど美しく、ダンスもよくそろっていました。子供は本番に強いと評判ですが、大勢の観客の目を意識することができると思います。

「ひまわりのうた」はその花の成長振りをホリゾントに映しての説明が必要



今後のスケジュール

2/11(日)	14時、18時
2/12(月・振休)	12時 16時
横浜市民ミュージカル「アクアの肖像」	
横浜市南公会堂(市大浦舟病院並び)	
4回公演。一般 2200円	
高校生以下 1200円	
チケット好評発売中 自由席	
3/6(火)	ロイヤルホール 13:30
中区自治会連合町内会長感謝会	
横浜市歌斉唱 横浜ローゼス	
3/31(土)	クイーンズサークル
おぎゃー献金愛のコンサート	
2時~5時	
4時	赤い靴ジュニアコーラス
あかいくつテンダーフト	
4/15(日)~17(火)	
国際シニア合唱祭	
ゴールデンウェーブ in 横浜	
横浜みなとみらい大ホール	
出演 ザ・シワクチャーズ	
17日(火) Gブロック4番 11時~	
5/5(土・祝)「こどもの日コンサート」	
横浜みなとみらい大ホール	
第1回	13:00~14:00 指定席
小学生~高校生	1000円
大学生以上	2500円
第2回	25:30~16:20 指定席
0歳~高校生	1000円
大学生以上	2500円

横浜市民子どもミュージカルが優勝したマグカルコンペの動画が youtube で配信されています。是非ご覧ください
https://www.youtube.com/watch?v=T_k6GfBnYk0&sns=em



左 舞台風景
右 受賞風景

◎ 近代水道創設 130年記念公演 ◎ 横浜市南公会堂
横浜市民ミュージカル「アクアの肖像~ある家族の物語~」
2018年2月 11日(日・祝) ①14時 ②18時
12日(月・振休) ③12時 ④16時(全4回)
一般 2,200円 高校生以下 1,200円 チケット好評発売中

なので照明が使えず舞台は地味でしたが、県中央・座間にひまわりを植えて多くの観光客を迎えようというプロジェクトのプロセスでほんとにまじめな舞台で、歌も美しく正に文字道理の「地劇」した。
東海道ミュージカルは、神奈川・鶴見・戸塚の区民ミュージカルの合同団体が4人いて驚きました。少年探偵団の活躍ですが、今まで地元のミュージカルを多く作ってきたのでテーマは意外でしたが、それなりに不思議な世界を出していました。
審査員の先生方はとても詳しく見ていただいて、褒める点、注意する点、すべてを要を得ていて感心いたしました。

最優秀賞は横浜市民子どもミュージカルです。

舞台上で小躍りしている団員は本当に嬉しそうでした。私も思わず涙ぐんでしまいました。努力は裏切らなかつたのです。みんな一つになって燃えました。ご覧いただいたご家族の方々もお客さんも大きな拍手で喜んでくれました。これで団結はますます固まることでしょう。
楽屋に行くとき知事さんにお会いしました。「おめでどう、素晴らしかったよ、やっぱりもらったね」と言われました。
一人で賞をいただく時もありますが、今回のように先生方やかかわり合ったすべての人がいた嬉し喜びは格別ですね。「アクア組」読売ランド駅前のスタジオにさっそく連絡すると「全員知っているよ、TVでリアルタイムで見ていたよ」でした。来年はみんなに追われるはずですよ。今年を越えて行こうね。

2018・1・30 団長 松永 春